十勝毎日新聞
2008年（平成20年）6月30日 月曜日
発行所：十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話(代表)0155-22-2121

就農

生きる

題字・長沼透石氏

「妻と子供と力を合わせ、未来を切り開きたい」と語る小林さん

高校時代 進路に無頓着…26歳「将来考えないと」

家族でき道定まる「後悔ない」

「まさか酪農の道に進むとは思ってもいなかった。まだ手探りの状態だが、希望に燃えています」。昨年11月に大樹町中島地区で新規就農した小林孝行さん（33）は目を輝かせる。転職を繰り返した末に手に入れた〝居場所〟だ。

上士幌町生まれ。音更高校を卒業後、印刷工や警備員、作業員などとして働いてきた。「高校時代、進路には無頓着だった。ましてや人生なんて考えもしなかった」。職を変えることにもためらいはなかった。「仕事は遊ぶお金を稼ぐため、という感覚だった」と振り返る。

26歳の時、派遣社員として関東の自動車工場で勤務。求人の募集条件が厳しくなり、思うように就職できなくなったと感じ始めた。「そろそろ真剣に将来を考えないと」。

性に合った仕事 初めて実感

音更の実家に戻って就職活動を始めたが、何かをしたいわけでもない。もどかしさを募らせる中、ハローワーク帯広（帯広公共職業安定所）でふと酪農関係の求人票が目に入る。大きな期待を抱かずに士幌で実習生として働き始めた。「家族と力を合わせて未来を切り開いていける点が何より魅力。もともと動物が好きで、牛がかわいかったし、命を扱うことで自分も生きていると思えた」。体を使う仕事も性に合ったし、「きつい、厳しい」とのイメージとも違ったという。初めて「自分に向いた仕事」と実感した。

夫の思いを尊重 妻が後押し

牧場を持ちたいと2002年に大樹に移住。当時交際していた妻加奈さん（34）は「初期投資の金額が大きくて不安だったが、挑戦したいという思いを尊重した」と後押し。2つの牧場で5年間の修業に励んで独立。中島地区の酪農家数戸で自家飼料の生産・管理などを共同で行う組織の一員にも加わった。

ただ、酪農を取り巻く最近の情勢には、希望と同じぐらいの大きさの不安を覚える。飼料の値上がりや原油高騰による資材の値上げなど心配事は尽きない。「暗中模索。立ち上げて1年も経過していないので、収支のバランスが取れているのかさえ分からない。酪農は世界情勢や政府の政策によって左右される。手の届かないところで命運を握られているようで漠然とした怖さを感じる」と話す。

「でもね」と加奈さんと長男光希ちゃん（2）に目をやりながら言葉を続ける。「今は守るべき家族がいるので充実している。進むべき道も定まった。後悔は全くしていない」。回り道を経てつかんだ、ささやかな幸せをかみしめる毎日だ。（北雅貴）

「生きる」へのご意見、感想をお寄せください。ファクス25・2700、Eメール ikiru@kachimai.co.jp

年間キャンペーン　第3部　自分探し　6

市予算編成方針

発表2カ月前倒し

概算要求前に示し調整

砂川敏文帯広市長は7月4日、2009年度予算編成方針を発表する。来年度も事務事業について各部に一定の裁量を持たせる「自主自律型」を継続するが、重点政策を含む方針発表は前年度より2カ月余り早める。庁内から「7月の概算要求前にきちんと示すべきだ」との指摘が出たため。経済活性化など課題が山積する中、市財政課は「前回の反省点を生かし、方針をしっかり踏まえて調整できるよう配慮した」としている。

昨年度分までの予算編成の流れは10月末に示される予算編成方針の下、11月上旬までに各部が財政課に予算要求、同課が査定していた。今年度分は各部が一定枠の財源内で市民ニーズに沿う事務事業を計画する「自主自律型」を採用したが、方針は枠配分の9月に表明した。

この結果、それ以前に行われた各部の概算要求は〝白紙〟に戻される格好となり、本要求を枠内に収める作業も年明けまでもつれた。

来年度予算編成に向けては、各部から「方針を把握した上で概算要求すれば、より的確な事務事業の選択と集中を図れる」との指摘が出ていた。市では1月に特別職らの円卓会議を開き、重点を整理。4日午前の庁議で方針決定する。庁内説明会は7日で、概算要求は8月上旬までの予定。

市は来年度予算編成から各部に定員、人件費を含めて枠配分する「包括型」編成導入も描いていたが、今年度始まった新たな行財政改革で改めて策定する定員適正化計画の推移を見守る構えだ。

予算編成を左右する財政状況について、同課は「今年度は国から税源移譲があったが、新年度はこうした要素に乏しい。税源移譲は収納率の伸び悩みで思うほどの増収につながっていない面もあり、さらに厳しい財政運営を迫られそう」と引き締めている。（岩城由彦）

女子百㍍に勝った福島千里＝29日、川崎市等々力陸上競技場

福島が初優勝

日本選手権 陸上女子百㍍

陸上競技の北京五輪代表選考会を兼ねた日本選手権最終日は29日、川崎市等々力陸上競技場で行われ、女子百㍍で11秒36の日本タイ記録を持つ幕別町出身の福島千里（北海道ハイテクAC―帯南商高出）が11秒48で初優勝を飾った。

福島はこの日のレースで代表選考基準となる五輪参加標準記録A（11秒32）突破に大きな期待が寄せられたが、届かなかった。7月6日に函館市で開催される南部忠平記念大会も代表選考会を兼ねており、出場エントリーしている。福島はA標準突破の可能性を残している。

（14面に関連記事）

ガソリン180円台に

あすから大幅値上げ

7月から石油元売り各社が卸売価格を引き上げることに伴い、十勝管内のガソリンスタンドでも大半が10円以上の大幅値上げに踏み切る見通しだ。レギュラーガソリンはフル式スタンドで1㍑180円台に突入、30日も値上げを見越したドライバーの駆け込み給油が目立っている。

管内6店舗のセルフ式ガソリンスタンドを経営するオカモト（本社帯広、岡本謙一社長）では、27日ごろから駆け込み需要がみられ、スーパーセルフ38（西16北1）では29日、最大で10台以上が給油待ちの列ができた。30日は各スタンドとも朝から給油客が訪れており、夕方から夜にかけてさらに混雑が見込まれている。

千年の森あす全面開園

4ガーデンや現代アート作品群完成

【清水】十勝千年の森（ランラン・ファーム、町羽帯南10線）が7月1日、全面開園する。テーマごとに分けた4カ所のガーデンや、敷地内に点在する現代アート作品群が完成。午前9時半から開会式が行われる。

同森は、十勝毎日新聞社グループが「育林業」を定款に掲げて以来約18年間、環境貢献活動の拠点として整備を進めてきた。これまでに400㌶の土地を取得し、約12万本を植樹した。

同時に、世界的に活躍するガーデンデザイナーのダン・ピアソン氏や、高野ランドスケーププランニング（音更）による新しいタイプの「北海道型ガーデン」の整備、現代アート作家による作品制作が進められてきた。

セルフ式のガーデンカフェ「ラウラウ」もオープンした。同森の開園時間は、グリーンシーズン（11月3日まで）が午前10時―午後5時。問い合わせは同森（0156・63・3400）へ。（安福晋一郎）

編集余録

遠い日

先ごろ、十勝川温泉の某ホテルを会場として、1957年に川西農業高校（現帯広農業高校）の「農業土木科を卒業したOBの「古希を祝う会」が持たれた。集う者17人▼その席で「長寿社会に生きる喜び」と題する話をしたが、何よりも彼らの多くと平世紀ぶりに顔を合わせたうれしさが先に立って、そこで何を話したか今もって記憶が定かではない▼英才ぞろいであったこのクラスの生徒の社会に出てからの活躍は目覚ましいものがある。管内だけを見ても、帯広市役所で都市開発部長を務めた三品正則さん、前鹿追町教育長の高尾武さん、元豊頃町収入役の橋本秀雄さん、さらには元帯広土木現業所所長の菊地昭憲さん（後に道建設部長）など多士済々で、いずれの方もその経歴は栄光に満ちている▼それに引き換え、彼らの在学当時、そのクラスの副担任をしていた当方は、体重11貫200（約42㌔）の身も心も脆弱（ぜい）じゃくな鼻持ちならぬ文学青年で、いま思えばそのころの言動がどれだけ周囲のひんしゅくを買っていたことか▼彼らが社会人として大成したのは、そんな私の姿を反面教師としたからであろう。優れた教え子からは逆に教師の側が教えられ学ぶことが多い。彼らのおかげで農業後継者を育成する仕事に目覚めた▼クラブ活動の合宿で雑魚寝しながら、小坂一也の「ハートブレイクホテル」をともに熱唱したあの日々はもう帰っては来ない。（海保進一）

きょうの紙面

ことばの教室通所者資料盗難 29
士幌　士幌町ことばの教室に勤務する町職員の車が車上荒らしの被害。通所する子供に関する資料を盗まれる。

コンテナガーデンが〝競演〟 27
芽室　芽室町で町商工会女性部主催のコンテナガーデンの作品展示が始まった。色とりどりの寄せ植えが〝競演〟し、来場者を楽しませている。

年中野球が連覇 17
あさ野球　軟式野球の第54回文部科学大臣杯争奪あさ野球大会の決勝が30日行われ、年中野球が連覇を達成した。

市役所市民相談室に窓口 2
労働　「帯広地域労働相談連絡会議」は、7月から第2・4火曜日に市役所1階市民相談室に相談窓口を設ける。

テレビ・娯楽 8―10、30
スポーツ 11―17
なんでも広場 18
せいかつ掲示板 23
らいふ（健康） 24、25
ぐるっと18町村 26、27

あすの帯広　最高気温 23℃　最低気温 9℃
6～12時　12～18時

茶の河野園
毎月1日・15日はお茶の感謝の日（粗品進呈!!）
■西3条本店 ☎22-5252
■藤丸店 ☎27-2800
■いっきゅう店 ☎36-4020
■フクハラ音更店 ☎43-5656

出張先でも十勝のニュースを。
ニュースもかちモル
KACHIMAI.MOBI
携帯モバイルサイト

■配達/購読に関するお問い合わせは 0120-25-3999
■ニュース速報は携帯サイト「かちモバ」 http://kachimai.mobi/
■十勝毎日新聞社ホームページ http://tokachi.co.jp/
○編集局/22-2121 ○広告局/23-2323 ○事業局/22-7555 ○販売局/24-2222

オープンコンペ情報 どなたでも参加できます。

ダブルス杯（ペアでお申し込みください）	開場記念杯	ツアーステージカップ	納涼ゴルフコンペ
7月6日(日) 12:00 START	7月21日(祝) 12:00 START	7月26日(土) 8:00 START	8月3日(日) 12:00 START
プレー料金 7,600円(税込)	プレー料金 7,600円(税込)	プレー料金 7,600円(税込)	プレー料金 7,600円(税込)
参加料 2,100円(税込)	参加料 3,150円(食事付)(税込)	参加料 3,150円(税込)	参加料 2,100円(税込)
申込締切 7月3日(木)	申込締切 7月18日(金)	申込締切 7月23日(水)	申込締切 7月31日(木)

ファミリー特別企画 8/2(土)～17(日)
ご親戚でプレーされる際、その中にメンバーがいらっしゃると四親等（いとこ）までメンバー料金でプレー可能！
4バッグキャディー付 お一人様 6,140円
セルフカート付 お一人様 5,100円
（ただし、プライベートに限らせていただきます）

帯広国際カントリークラブ
幕別町字千住427 予約専用TEL0155-56-3210 FAX 0155-56-3219

乳製品加工技術者育成コース
再就職のための食品加工研修講座

乳製品加工・製造業をはじめ、地場の食関連企業への再就職に役立つ知識が学べる講座です。講義や実習を通して、乳製品加工の基礎から実践的な知識・技術の習得を目指します。是非、再就職の糧として下さい!!

■日程／7/4(金)～7/18(金)全7回
■会場／十勝圏地域食品加工技術センター
帯広市西22条北2丁目23番地10　TEL:0155-37-8383
http://www.tokachi-zaidan.jp/
■定員／20名（A・B各班10名）■受講料／無料
■締切／7/2(水)　■対象／再就職希望者

定員を超えた場合には選考を行います。7月3日（木）に受講前説明会及び求職者登録研修会を開催いたします。

■お申し込み方法　簡単な職務経歴書（氏名、住所、生年月日、電話番号、職務履歴）をご記入の上、メール・FAX・郵送にて協議会事務局までお送り下さい。
※お預かりした情報は、当事業に関わる業務のみに使用させていただきます。
メール info@jobjob-tokachi.jp　FAX 0155-27-2181

スケジュール（全7回）

NO.	講習会テーマ	A班	B班
1	十勝の農産物とその加工 食品加工の基礎知識並びに現状・事例について学習する	7/4(金) 13:45～15:15 (13:30集合)	
2	食品加工における衛生管理 食品加工に従事する上での最低限の衛生意識・知識を習得	7/4(金) 15:30～17:00	
3	乳製品加工概論 牛乳・乳製品及びその加工に関する基礎知識を学習する	7/7(月) 10:30～12:00	
4	微生物検査実習（1） 一般生菌数・大腸菌群検査の実技講習を通じ、検査の基礎技術を習得する	7/8(火) 9:30～15:00	7/15(火) 9:30～15:00
5	チーズ製造実習 実際にチーズを製造し、基礎的なフローと注意点を学習する	7/9(水) 9:30～15:30	7/16(水) 9:30～15:30
6	微生物検査実習（2） 検査実習2日目	7/10(木) 9:30～12:00	7/17(木) 9:30～12:00
7	地域ブランド形成の取り組み 十勝産「安全で良質な加工食品」の開発と普及の取り組みを学習する	7/18(金) 13:30～15:00	

※実習環境の都合により、A班・B班と2通りの日程で行いますが内容は同一となります。

研修講座実施と登録までの流れ
事前研修 ▶ 求職情報登録 ▶ 研修講座受講 ▶ 約600社に求職情報提供 ▶ 就職面接
研修登録者の情報（希望の職種、スキル、自己アピールなど）が約600社の企業に提供され、就職のための"マッチング"が図られていきます。

〈主催〉帯広地域雇用創出促進協議会 帯広市東2条南4丁目（北海道中小企業家同友会 帯広支部内）
TEL 0155-20-5123 FAX 0155-27-2181
URL http://www.jobjob-tokachi.jp/E-mail info@jobjob-tokachi.jp
〈共催〉北海道中小企業家同友会 帯広支部 帯広市東2条南4丁目
TEL0155-22-3611　FAX0155-22-3612　E-mail doyukai@netbeet.ne.jp